




# Dell Latitude 12 Rugged Tablet-7202

## ユーザーズガイド

規制モデル: T03H  
規制タイプ: T03H001



# メモ、注意、警告

-  **メモ:** メモでは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

**著作権 © 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。**

本書に使用されている商標 : Dell™、DELL のロゴ、Venue™、および Wi-Fi Catcher™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Xeon®、Core™、および Atom™ は米国およびその他の国々における Intel Corporation の登録商標または商標です。Microsoft®、Windows®、MS-DOS®、Windows Vista®、Windows Vista スタートボタン、および Office Outlook® は米国およびその他の国々における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Wi-Fi® は、Wireless Ethernet Compatibility Alliance, Inc. の登録商標です。

2015 -08

Rev. A00

# 目次

<b>1 タブレットでの作業</b> .....	<b>5</b>
タブレット内部の作業を始める前に.....	5
タブレットの電源を切る.....	6
<b>2 タブレットのセットアップ</b> .....	<b>7</b>
タブレットの充電.....	7
タブレットの電源を入れる.....	8
画面をオフにする.....	8
<b>3 タブレットの使用</b> .....	<b>9</b>
画面の向き.....	9
画面の向きをロック / ロック解除する方法.....	9
画面の輝度を調節する.....	9
ジェスチャ.....	10
右クリック.....	12
Windows のスタート画面.....	12
アプリケーションのカスタマイズ.....	13
スタート画面にアクセスする方法.....	13
Windows 8.1 を知る.....	14
右にスワイプ.....	14
左にスワイプ.....	14
スワイプアップ / ダウン.....	14
分割画面.....	15
ヘッドフォンの使用.....	15
バッテリーの取り外し.....	17
バッテリーの取り付け.....	17
SIM カードの取り付け.....	18
<b>4 タブレット設定の管理</b> .....	<b>19</b>
Wi-Fi 設定.....	19
モバイルブロードバンド設定.....	20
タブレットのリフレッシュ / リカバリ / 再設定.....	22
ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュする.....	23
すべてを削除して Windows を再インストールする.....	23
アドバンスト起動.....	23
<b>5 タブレットの同期化</b> .....	<b>24</b>
Microsoft アカウントの使用.....	24

音楽、写真、および動画をコピー.....	24
<b>6 タブレットのクリーニング.....</b>	<b>25</b>
<b>7 トラブルシューティング.....</b>	<b>26</b>
バッテリーの問題.....	26
システムの問題.....	27
タッチスクリーンの問題.....	28
お使いのワイヤレスネットワークカードの確認.....	28
ネットワークの問題.....	29
<b>8 セットアップユーティリティ.....</b>	<b>30</b>
セットアップ(BIOS)オプション.....	30
BIOS のアップデート .....	40
<b>9 仕様.....</b>	<b>41</b>
<b>10 デルへのお問い合わせ.....</b>	<b>45</b>


# タブレットでの作業


## タブレット内部の作業を始める前に


タブレットの潜在的損傷を防ぎ、ユーザー個人の安全を守るため、以下の安全に関するガイドラインに従ってください。特記がない限り、本書に記載される各手順は、以下の条件を満たしていることを前提とします。


- タブレットに付属の「安全に関する情報」を読んでいること。


 **警告:** タブレット内部の作業を始める前に、タブレットに付属の「安全に関する情報」に目を通してください。安全に関するベストプラクティスの追加情報については、規制コンプライアンスに関するホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) を参照してください。

 **注意:** 修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくは電話サービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルで認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。

 **注意:** 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはタブレットの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。


 **注意:** コンポーネントやカードの取り扱いには十分注意してください。コンポーネントやカードの端子に触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。

 **注意:** ケーブルを外す場合は、ケーブルのコネクタかプルタブを持って引き、ケーブル自体を引っ張らないでください。コネクタにロックングタブが付いているケーブルもあります。この場合、ケーブルを外す前にロックングタブを押さえてください。コネクタを引き抜く場合、コネクタピンが曲がらないように、均一に力をかけてください。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが同じ方向を向き、きちんと並んでいることを確認してください。

 **メモ:** タブレットの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

タブレットの損傷を防ぐため、タブレット内部の作業を始める前に、次の手順を実行してください。

1. タブレットのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. タブレットの電源を切ります。
3. タブレットが、オプションのドッキングステーションやキーボードドックなどのドッキングデバイスに接続されている（ドッキング）されている場合は、ドッキングを解除します。
4. 電源アダプタをタブレットから外します。
5. 電源ボタンを数秒間押して、システム基板からフリー電源を取り外します。



 **注意:** 感電を防ぐため、必ずコンセントからタブレットを外します。

△ 注意: タブレットの内部に触れる前に、タブレットの裏面など塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れ、内部コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を放出してください。



6. タブレットからマイクロ SD カードを取り外します。

## タブレットの電源を切る

タブレットの電源を切ると、タブレットを完全にシャットダウンします。チャームメニューを使用して、タブレットの電源を切ります。

1. ディスプレイの右端からスワイプして、チャームメニューにアクセスします。
2. 設定  > 電源  > シャットダウンの順にタッチして、タブレットの電源を切ります。



 **メモ:** チャームメニューを使用せずにタブレットを切ることもできます。電源を長押しします。  
 10 秒以上押し続けて、タブレットの電源を切ります。タブレットが反応しない、予期しない動作をする、またはタッチスクリーンが動作しない場合に、この強制シャットダウンを行います。

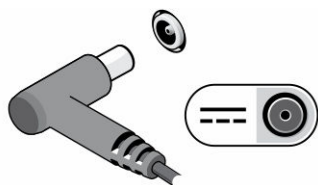
## タブレットのセットアップ

### タブレットの充電

**△ 注意:** 付属の電源アダプタと電源ケーブルを使用して充電してください。無認可の電源アダプタや電源ケーブルを使用すると、タブレットに深刻な損傷を与える場合があります。

**✎ メモ:** タブレットを箱から出した時点では、バッテリーはフル充電されていません。

1. 電源ケーブルを電源アダプタに接続します。




2. 電源アダプタを電源コンセントに接続して、バッテリーがフル充電されるまでタブレットを充電します。

**✎ メモ:** タブレットのバッテリーのフル充電にはおよそ2時間かかります。

画面に表示されるタブレットのバッテリーの充電状況をチェックすることができます。


表 1. バッテリー充電ステータス

バッテリーアイコン	説明
	バッテリーがフル充電されていて、電源アダプタが接続されています。
	バッテリーが電源アダプタで充電されています。
	タブレットがバッテリー電源で動作していて、バッテリーが放電中です。
	タブレットの電源アダプタが接続されていますが、バッテリーが検出されないか、またはバッテリーが正常に機能していません。
	バッテリーの充電レベルが低いです。
	バッテリーの充電レベルが極端に低くなっています。

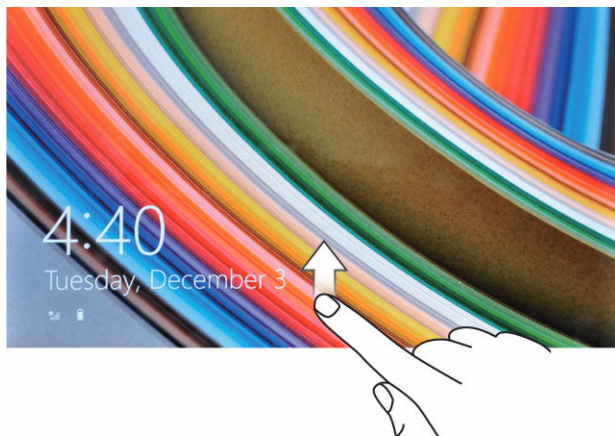
 **メモ:** バッテリーベイにはバッテリーの充電レベルを示すインジケータがあるため、バッテリーの充電レベルを確認するためにタブレットの電源を入れる必要はありません。ボタンを押してバッテリーの現在の充電状況を確認できますが、正確な充電レベルを知りたい場合は、タブレットの電源を入れて、次のとおり電源レベルを確認します。


- ディスプレイの右端をスワイプします。
- デスクトップモードにアクセスします。


## タブレットの電源を入れる

1. **電源**ボタンを  2秒間押し続けて、タブレットの電源を入れます。
2. ロック画面が表示されたら、画面の下から指をスワイプさせてログイン画面に切り替え、パスワードを入力して Windows にログインします。

Windows のスタート画面が表示されたら、タブレットの使用準備完了です。



 **メモ:** ログイン画面が Windows 8.1 で有効になっていない場合は、ロック画面から直接スタート画面に移動します。



 **メモ:** スリープ状態から復帰したときのみ、ロック画面が表示されます。




## 画面をオフにする

- **電源**ボタンを使う

**電源**ボタンを押して、 画面をオフにします。

- **チャーム**を使う


1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **電源**  → **スリープ** の順にタッチして、画面をオフにします。

 **メモ:** タブレットがスリープ状態にある場合は、**電源** ボタン、 または **Windows** ボタンを押して、 いったん画面をオンにします。





# タブレットの使用



## 画面の向き

最適な表示のため、タブレットの持ち方に応じて画面の向きが自動的に縦向きまたは横向きに変わります。

 **メモ:** 一部のアプリケーションで、縦向きまたは横向きへの自動画面回転に対応していない場合があります。

## 画面の向きをロック / ロック解除する方法

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **画面の順**にタッチします .
3. 切り替え をタッチして、 画面の向きをロック、または切り替え をタッチして  ロック解除します。


 **メモ:** 切り替え ボタンは  タブレットの前面にもあります。切り替え ボタンを押して画面の向きをロックできます。


## 画面の輝度を調節する

切り替えメニューの下のスライダーを使用して、画面の輝度を調節することも  できます。



画面を自動的に調節することもできます。自動的に画面の輝度を調整するには、次の手順を実行します。

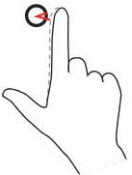
1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **PC の設定変更** → **PC とデバイス** → **電源とスリープ**の順にタッチします。
3. [輝度]で、左または右にスライドさせて自動輝度オプションのオン/オフを切り替えます。

 **メモ:** スライダーのオン/オフを切り替えて、画面の輝度を周囲光に合わせて自動的に調節できます。

## ジェスチャ

タブレットにはマルチタッチディスプレイが搭載されています。画面にタッチしてタブレットを操作できます。

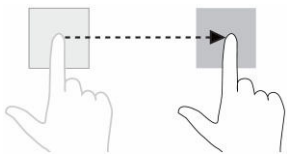
表 2. ジェスチャ操作

ジェスチャ操作	機能
<b>タッチ</b> 画面を指先で軽くタップします。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オプション、エントリ、画像、およびアイコンを含む画面上のアイテムを選択</li> <li>• アプリを起動</li> <li>• 画面のボタンをタッチ</li> <li>• オンスクリーンキーボードを使ってテキストを入力</li> </ul>
<b>長押し</b> 画面を指で長押し	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アイテムの詳細情報を表示</li> <li>• アイテムのコンテキストメニューを開いて、追加的な操作を行う</li> </ul>

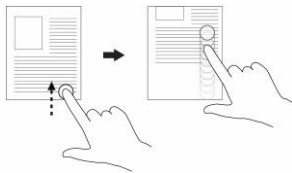
**ドラッグ & ドロップ**

画面上で画像やアイコンなどのアイテムを移動する

1. 画面上のアイテムを指で長押し
2. 指を画面に置いたまま、希望の方向へ指先を動かす
3. 指を画面から離して、アイテムを希望の場所にドロップする

**スワイプまたはスライド**

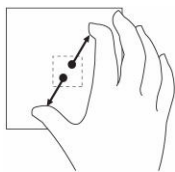
指を画面で水平または垂直方向に動かす



- スタート画面、Web ページ、リスト、エントリ、写真、連絡先などをスクロールする
- アプリケーションを閉じます。(アプリケーションを画面の下にスワイプします)

**ズームイン**

2本の指で画面をタッチし、その指を開く

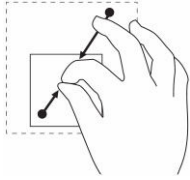


画像やウェブページの表示を拡大する

**ズームアウト**

2本の指で画面をタッチし、その指を閉じる

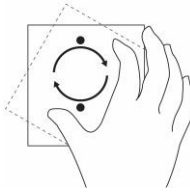
画像やウェブページの表示を縮小する



### 回転

オブジェクトを 90 度回転させる

2 本以上の指で画面をタッチし、指を時計回りまたは反時計回りに動かす



### 右クリック

タブレットで右クリックを実行するには、画面のいずれかのセクションまたはアイコンで指を 2 秒間長押しして離します。

オプションメニューが画面に表示されます。

## Windows のスタート画面



Windows のスタート画面には、デフォルトのリストとカスタムライブタイルが表示されます。これは、コントロールパネル、Windows エクスプローラ、天気アプリケーション、RSS、Windows ストア、インターネットエクスプローラ、およびインストールされているその他のアプリケーションへのショートカットとして機能します。

スタート画面のライブタイルはリアルタイムで変更、アップデートされるため、最新のニュースやスポーツ情報を取得し、友達が何をしているかをチェックし、最新の天気予報を知ることが可能です。

このタイルベースのユーザーインターフェースで、最近使用したアプリケーション、電子メール、写真、音楽、ビデオ、連絡先、Facebook や Twitter の新着情報、よく使うウェブサイトへ直接アクセスすることができます。お気に入りのアプリケーションや頻繁に使用するアプリケーションをライブライルとしてピン留めし、スタート画面をカスタマイズできます。





お気に入りの写真を壁紙として設定し、スタート画面をカスタマイズすることもできます。



**メモ:** ピン留め、 またはピン留め解除  オプションを使用して、ライブタイルを追加したり削除したりできます。







## アプリケーションのカスタマイズ

スタート画面の使用可能なアプリケーションはすべてカスタマイズすることができます。アプリケーションをカスタマイズするには、次の手順を実行します。

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスし、**スタートアイコン**をタッチします  
。  
 **メモ: Windows** ボタンを押して  スタート画面に移動することもできます。
2. 画面の中心からスワイプアップしてアプリを表示します。
3. 画面の上部または下部からスワイプして、右下隅にあるカスタマイズアイコンをクリックします。
4. 右下隅にある**カスタマイズ**ボタンを  タッチします。
5. カスタマイズするアプリケーションを選択します。



アプリケーションを選択すると、下部に関連オプションが表示されます。オプションは次のとおりです。

表 3. アプリケーションをカスタマイズする

オプション	処置
	スタート画面にアプリケーションを表示できます。
	タスクバーにアプリケーションを表示できます。
	スタート画面からアプリケーションのピン留めを外すことができます。
	アプリケーションをアンインストールできます。
	実行中のアプリケーションのライブアップデートをオフにできます。例: 天気
	アプリケーションのサイズを変更できます。アプリケーションは、[大]、[中]、[小]のサイズに変更できます。
	選択内容をすべてクリアできます。

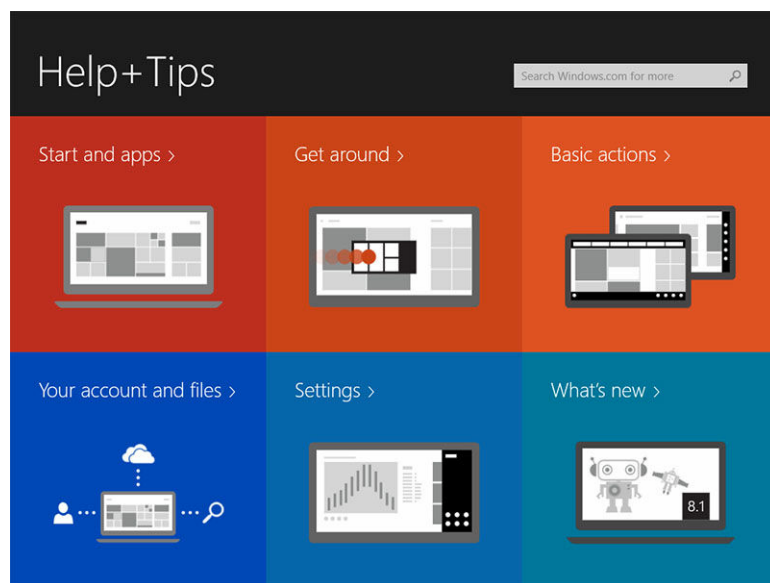
## スタート画面にアクセスする方法

次のいずれかの方法でスタート画面にアクセスします。

- **Windows** ボタンを 。
- ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスし、**スタートアイコン**をタッチします  
.

## Windows 8.1 を知る



スタート画面のヘルプ + ヒントのタイルをタッチして、Windows 8.1 の使い方のヘルプとヒントを入手でき






ます。

### 右にスワイプ

ディスプレイの右端からスワイプインするとチャームバーが表示されます。チャームバーでスタート、検索、共有、デバイス、設定オプションなどのシステムコマンドにアクセスできます。


タブレットがアプリケーションを実行中、またはアクションを実行中に、**スタートアイコン**を押すと  スタート画面に戻ります。スタート画面の場合は、**スタートアイコン**を押すと  最近使用したアプリケーション、または最後に表示された画面に移動します。

 **メモ:** スタートアイコンの機能は、 **Windows** ボタンをと同じです .

### 左にスワイプ


- ディスプレイの左端から右端にゆっくりスワイプすると オープンアプリケーションのサムネイルが表示され、サムネイル画像が切り替わります。
- ディスプレイの左端からスワイプイン、アウトすると、最近使用したアプリケーションのリストが表示されます。

### スワイプアップ / ダウン



- ディスプレイの下端または上端からスワイプインして、**すべてのアプリケーションアイコン**を表示します 。すべてのアプリケーションをタッチして、タブレットにインストールされているすべてのアプリケーションをアルファベット順に一覧表示します。
- アプリケーションドックの上端から下端にスワイプインするか、またはアプリケーションを閉じます。

Windows スタート画面の使用に関する詳細は、[windows.microsoft.com/en-us/windows-8/start-screen-tutorial](http://windows.microsoft.com/en-us/windows-8/start-screen-tutorial) にアクセスしてください。

画面がロックモードの場合、カメラ（前面）を有効にできます。画面がロックモードの場合に、カメラを有効にするには：

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **PC 設定の変更** → **PC およびデバイス**の順にクリックします。
3. 下にスクロールして、**カメラ**に移動します。
4. スワイプしてオンにして、ロック画面モード中にカメラを使用します。


ロック画面モード中にカメラを使用できるか確認するには：

1. **電源** ボタンを  押して画面をオフにします。
2. **電源** ボタンを  もう一度押すてロック画面モードを有効にします。
3. スワイプダウンして**カメラ**を有効にします。

## 分割画面

分割画面オプションで、2つのアプリケーションを同じ画面で開き、複数の作業を行うことができます。画面を分割するには：

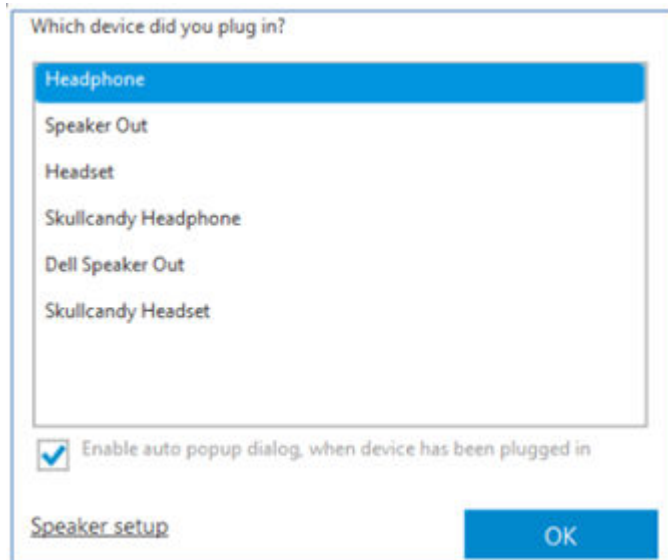
1. 分割画面で実行したい2つのアプリケーションを開きます。
2. 左側からスワイプして2つ目のアプリケーションを開き、画面が分割されるまで指を置いたままにします。
3. 指を離して、2つ目のアプリケーションをドロップします。

 **メモ:** Windows 8.1 では画面を様々な幅に分割できます。

## ヘッドフォンの使用

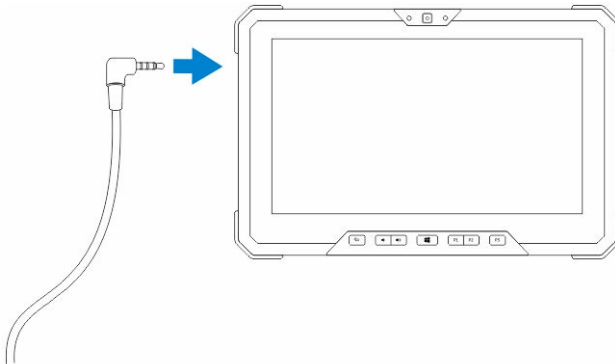
ヘッドフォンを使用して、音楽やサウンドを聞く、音声を録音する、または電話をかけることが可能です。

オーディオポートにデバイスを接続すると、ポップアップウィンドウにオプションが表示されます。適切なオプションを選択し、**OK** をクリックします。



**メモ:** これらはタブレットのデフォルトのオプションで、オーディオポートにデバイスを接続する場合のみ表示されます。デバイスに応じていずれかのオプションを選択できます。

**警告:** 大きな音を長期間聞くと聴力低下につながる可能性があります。



1. ヘッドフォンをタブレットのオーディオポート（3.5 mm）に接続します。
2. イヤフォンを耳に付けて、ボリュームを快適なレベルに調節します。

**メモ:** ヘッドフォンや外付けオーディオデバイスをオーディオコネクタに接続すると、タブレットの内蔵スピーカーは自動的に無音になります。

**注意:** ヘッドフォンへの損傷を防ぐため、タブレットから外す際は、ケーブルではなくコネクタを引っ張ってください。

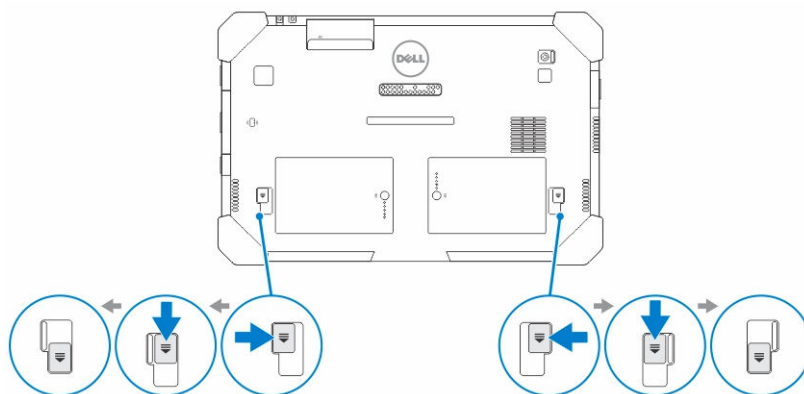
**メモ:** ボリュームを下げてからヘッドフォンを差し込み、快適なレベルに調節することをお勧めします。突然大きな音にさらされると、聴力を損なう可能性があります。

## バッテリーの取り外し

**⚠ 警告:** 準拠していないバッテリーを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。必ず Dell が販売している専用のもをお使いください。バッテリーは Dell のタブレットで動作するように設計されています。別のタブレットのバッテリーを使用しないでください。

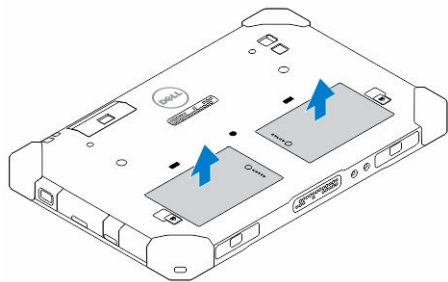
**⚠ 警告:** バッテリーを取り外すまたは取り付ける前に、タブレットの電源を切り、電源アダプタを電源コンセントおよびタブレットから外し、モデムを壁のコネクタおよびタブレットから取り外し、タブレットからその他のすべての外付けケーブルを外します。

1. バッテリーを取り外すには、次の手順を実行します。
  - a. バッテリーの方向にスライドさせてバッテリーリリースラッチのロックを解除します。
  - b. ボタンを下の方向に押し、バッテリーベイのラッチを外します。



**メモ:** タブレットのバッテリー 1 と 2 を取り外すバッテリーリリースボタンが 2 つあります。


2. バッテリーを持ち上げてタブレットから取り外します。



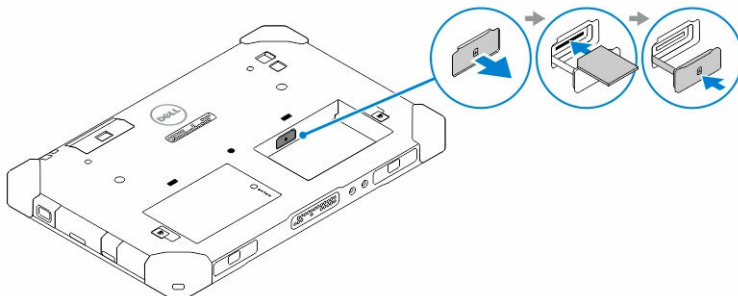
## バッテリーの取り付け

1. カチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをスロットにスライドさせます。
2. ラッチをバッテリーからスライドさせてバッテリーをロックします。

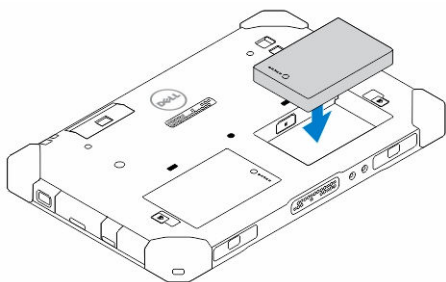
## SIM カードの取り付け

 **メモ:** SIM カードスロットはバッテリー 2 スロットの下にあります。

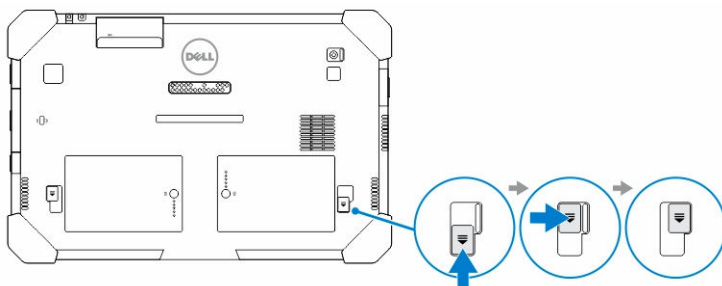
1. [バッテリー](#)を取り外します。
2. SIM カードを取り付けるには、次の手順に従います。
  - a. SIM ラッチを押して、外側に引っ張ります。
  - b. SIM カードをスロットに差し込みます。
  - c. SIM リリースラッチを内側に押し、ロックします。



3. バッテリーをバッテリーベイ内に取り付けます。




4. バッテリーリリースラッチを上へスライドさせ、次に右へスライドさせてロックします。

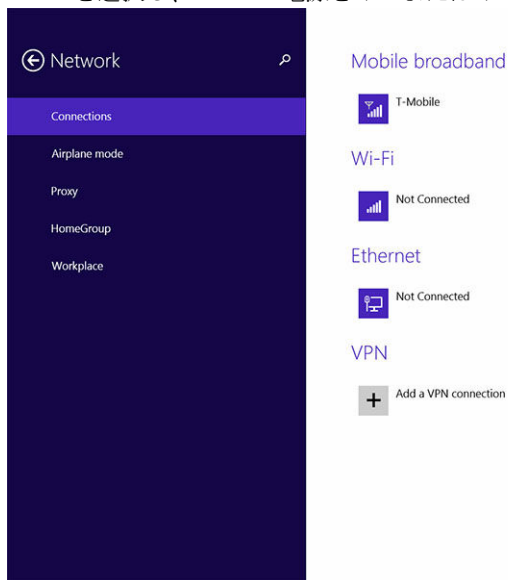


# タブレット設定の管理



## Wi-Fi 設定

- Wi-Fi のをオン / オフにする

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定  → PC 設定の変更 → ネットワークの順にタッチします。
3. Wi-Fi を選択し、Wi-Fi の電源をオンまたはオフにします。




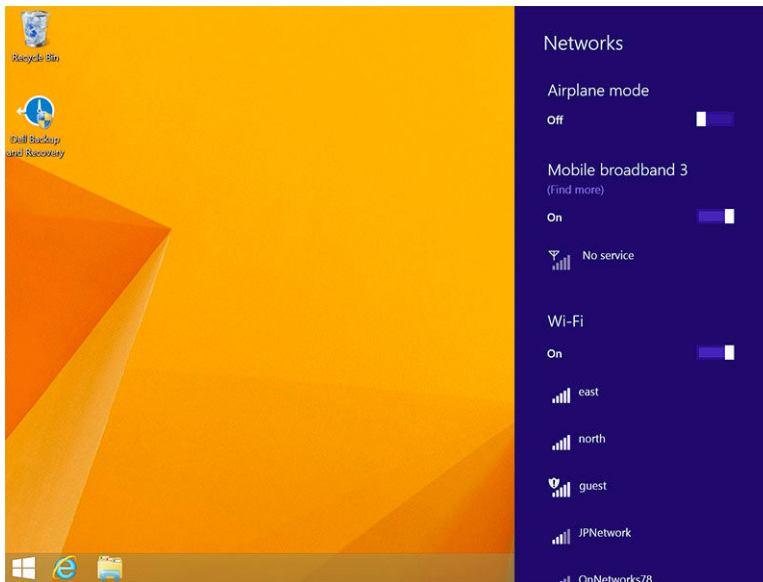
- ネットワークへの接続

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定  → 利用可能  → 利用可能なネットワークの選択 → 接続の順にタッチします





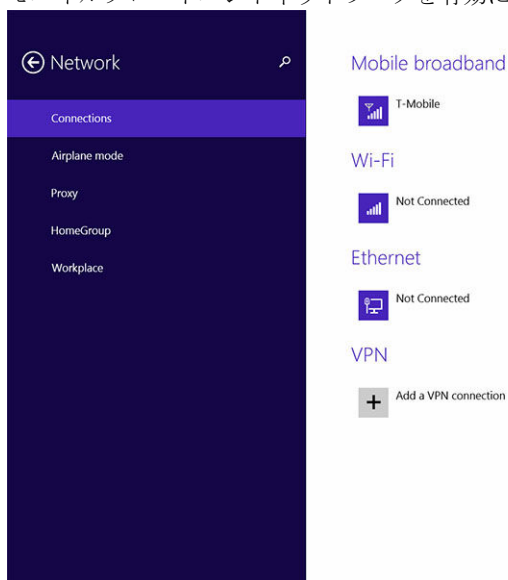
## モバイルブロードバンド設定

- モバイルブロードバンドをオン/オフにする
1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
  2. **設定**  → **PC 設定の変更** → **ネットワーク** → **機内モード**の順にタッチします。
  3. **モバイルブロードバンド**アイコンを右または左にスワイプして、モバイルブロードバンドをオンまたはオフにします。




- **モバイルブロードバンドネットワークへの接続**



1. アクティブな SIM カードがタブレットに挿入されていることを確認します。
2. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
3. **設定**  → **ネットワーク** → **接続**  → **サービスプロバイダ** → **接続する**の順にタッチします。
4. モバイルブロードバンドネットワークを有効に設定すると、推定のデータ使用量が表示されます。




 **メモ:** 自動的に接続オプションを選択すると、モバイルブロードバンドを自動的に接続できます。



 **メモ:** Wi-Fi ネットワークとモバイルブロードバンドの両方を利用可能な場合、タブレットは自動的に Wi-Fi ネットワークを優先します。タブレットがモバイルブロードバンドに接続されていて、保存済みの Wi-Fi 接続のいずれかが範囲内にある場合、タブレットはモバイルネットワークから切断し、自動的に Wi-Fi に接続します。


#### • モバイルブロードバンドネットワークから切断する

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **ネットワーク**  → **サービスプロバイダ** → **切断する**の順にタッチします。


 **メモ:** タブレットをモバイルブロードバンドから切断すると、オプションの**自動的に接続する**も無効になります。

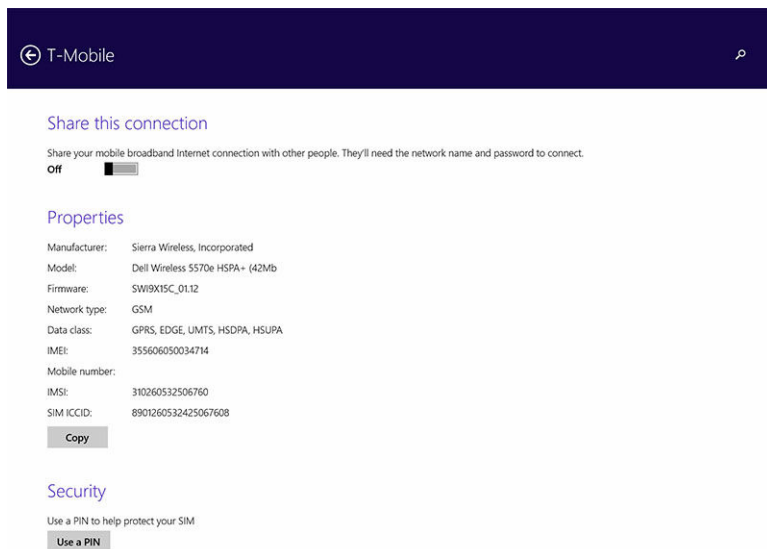
#### • モバイルブロードバンドのオプション

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **ネットワーク** .
3. **サービスプロバイダ**をタッチし続けるか、またはドッキングされている場合は、右クリックします。
  - **推定データ使用量を表示 / 非表示**をタッチして、データ使用量を表示または非表示にします。
  - **従量制接続 / 非従量制接続**として**設定**をタッチして、従量制接続 / 非従量制接続として特定の接続を設定します。
  - **接続プロパティを表示**をタッチして、接続されているモバイルブロードバンドのプロパティを表示します。



 **メモ:** オプションの**従量制接続**として**設定**が有効になっている場合、優先度が高く、重要なセキュリティ更新でなければ、Windows Update は更新を自動でダウンロードしません。


- サービスプロバイダのハードウェア情報


1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **PC 設定の変更** → **ネットワーク**の順にタッチします。
3. **サービスプロバイダ**をタッチして、契約者情報、国際移動体装置識別 (IMEI) 番号を含むハードウェア情報を表示します。




- PIN ロックを有効にする

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **ネットワーク** .
3. **サービスプロバイダ**をタッチし続けるか、またはドッキングされている場合は、右クリックします。
4. **接続プロパティ**を表示→**セキュリティ**→**PIN の使用**の順にタッチします。
5. **SIM PIN** コードを入力します。

 **メモ:** サービスプロバイダとは、あなたがいる場所で使用可能なネットワークのサービスプロバイダを指します。


 **注意:** 誤った PIN コードを入力すると、モバイルブロードバンド接続は確立されません。コードの入力に3回失敗すると、SIM カードがロックされます。SIM カードのロックを解除するには、サービスプロバイダに問い合わせ、PIN ロック解除キー (PUK) を取得し SIM カードのロックを解除します。

 **メモ:** お問い合わせになる前に、IMEI 番号を用意してください。

## タブレットのリフレッシュ / リカバリ / 再設定

タブレットを工場出荷時の設定にリフレッシュ / リカバリ / 復元できます。

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。

2. **設定**  → **PC 設定の変更** → **アップデートおよびリカバリ** → **リカバリ**の順にタッチします。
  - **ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュする**
  - **すべてを削除して Windows を再インストールする**
  - **アドバンスト起動**
3. すべてのリカバリオプションを選択してタスクを完了します。

## ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュする

このオプションにより、写真、音楽、ビデオ、およびその他の個人ファイルを失うことなくタブレットリフレッシュできます。このアクションを実行したい場合は、次のようにします。

1. **開始**をクリックします。「PC をリフレッシュ」ウィンドウが開きます。
2. **次へ**をクリックします。
3. **更新**をクリックします。

**キャンセル**をクリックして、このアクションをキャンセルします。


## すべてを削除して Windows を再インストールする

このオプションにより、タブレットを完全にリサイクルまたは再始動することができ、デフォルト / 出荷時設定にリセットできます。このアクションを実行したい場合は、次のようにします。

1. **開始**をクリックします。[PC をリセット]ウィンドウが開きます。
2. **次へ**をクリックします。

**次へ**をクリックしたら、次の 2 つのオプションのいずれかを選択し、タスクを終了します。


- **ファイルの削除のみ行う** – このオプションを選択すると、Windows は写真、音楽、ビデオ、およびその他の個人ファイルを含むファイルをすべて削除します。
- **ドライブを完全にクリーンアップする** – このオプションを選択すると、Windows はタブレットをリセットします。

 **注意:** タブレットをリセットすると、アカウント設定、音楽、写真、ファイルなどを含むすべてのデータをタブレットから消去します。リセットを行う前に、必要なデータは必ずすべてバックアップしてください。

**キャンセル**をクリックして、このアクションをキャンセルします。

## アドバンスト起動


このオプションによりデバイスまたはコンパクトディスク（DVD または USB ドライブなど）からの起動が可能になり、タブレットのファームウェア設定の変更、Windows スタートアップ設定の変更、システムイメージからの Windows の復元が可能になります。このアクションを実行したい場合は、**今すぐ再起動**をクリックします。



 **メモ:** サードパーティアプリケーションが削除されます。

## タブレットの同期化

### Microsoft アカウントの使用

お使いのコンピュータに Microsoft Windows 8.1 がインストールされている場合、タブレットのユーザー設定を Microsoft アカウントを使用しているコンピュータと同期させることができます。タブレットの Microsoft アカウントでサインインすると、インターネットブラウザの履歴やアプリケーション設定、個人ファイルなどを含む設定を、他の Windows 8.1 PC や Windows 8.1 タブレットと自動的に同期させることができます。

 **メモ:** お使いのコンピュータとタブレットの両方にワイヤレス接続が必要です。

1. チャームバーに移動して、**設定**  → **PC 設定の変更** → **アカウント** → **Microsoft アカウントに接続** の順にクリックして、コンピュータのローカルアカウントを Microsoft アカウントに切り替えることができます。
2. **設定の同期化**と呼ばれる新しいオプションが、**PC 設定**に追加されます。
3. **設定**  → **PC 設定の変更** → **PC の詳細設定** → **設定の同期化** の順にクリックして、データと設定の同期化用のすべての種類のトグルを表示します。


### 音楽、写真、および動画をコピー


1. USB キー、またはマイクロ SD カードをコンピュータに接続して、必要なファイルをコピーします。
2. コピーが完了したら、**ハードウェアの安全な取り外し** ウィザードを使用してコンピュータからタブレットを取り外します。
3. Win 8.1 の SkyDrive 機能を使用して、音楽、写真、動画をコピーすることもできます。

## タブレットのクリーニング

△ 注意: すべてのケーブルを外してから、タブレットのクリーニングを行ってください。タブレットは水で湿らせたやわらかい布を使って拭きます。可燃性物質を含んでいる可能性のある液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。

1. タブレットの電源を切ります。タブレットの電源オフに関する詳細は、**タブレットの電源を切る**を参照してください。
2. 取り付けられているすべてのデバイス、ヘッドフォン、スピーカ、キーボードドックをタブレットとコンセントから抜きます。
3. 差し込まれているすべてのマイクロ SD カードとマイクロ SIM カードを取り出します。マイクロ SD カードとマイクロ SIM カードの取り出しに関する詳細は、**マイクロ SD カードの取り出しとマイクロ SIM カードの取り出し**を参照してください。
4. 柔らかく糸くずの出ない布を水、またはディスプレイ用クリーナーで湿らせて、タブレットの表面がきれいになるまで拭きます。布の水がタブレットポートや周辺の **Windows** ボタンに滴下しないようにしてください。

 **メモ:** タブレットやディスプレイの損傷を避けるため、製品に付属されている説明書に従ってください。

 **メモ:** 湿った布でキーボードをクリーニングしないでください。

## トラブルシューティング

### バッテリーの問題

表 4. バッテリーの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
バッテリーが充電されない		<ul style="list-style-type: none"> <li>• Dell AC 電源アダプタのプラグを壁から抜いて、コンセントが機能していることを確認します。</li> <li>• 別の Dell AC 電源アダプタに接続してみます（可能な場合）。</li> <li>• すべてのケーブル接続を確認し、プラグを壁に差し戻してからタブレットに戻します。</li> <li>• AC アダプタの LED ライトを確認して、AC アダプタが作動していることを確認します。</li> <li>• すべてのコネクタを確認し、適切に接続されていることを確認します。</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> タブレットのバッテリーのフル充電にはおよそ 4 時間かかります。</p>
	<p>タブレットの温度が 0°C 以下または 40°C より高くなっています。</p> <p>バッテリーまたは電源アダプタが損傷しています。</p>	<p>0 ~ 40°C の周辺温度でバッテリーを充電します。</p> <p>デルの認定再販業者に問い合わせ、バッテリーまたは電源アダプタを交換してください。</p>
タブレットがスタンバイモードでもバッテリーの減りが早い	<p>タブレットがネットワークに接続できる範囲にない場合、タブレットは信号を送信して基地局を探し続けるためバッテリーが減ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• タブレットの電源を一時的に切ります。</li> <li>• タブレットをネットワークに接続できる範囲に移動させるか、またはタブレットのワイヤレス接続を一時的にオフにします。</li> <li>• 機内モードでタブレットを使用します。</li> </ul>

# システムの問題

表 5. システムの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
タブレットの電源が入らない	バッテリー充電が 0 です。	<ol style="list-style-type: none"><li>1. タブレットを少なくとも 4 時間充電してください。</li><li>2. <b>電源</b> ボタンを 4 秒間押し続けます。</li></ol>
タブレットの電源を切れない		<b>電源</b> ボタンを 11 秒間押し続けたままにして、ハードシャットダウンを実行します。
タブレットがロックアップする		電源ボタンを 11 秒間押し続けたままにして、ハードシャットダウンを実行します。
タブレットが反応しない、または予期しない動作をする	<ul style="list-style-type: none"><li>• ドライバの不具合</li><li>• オペレーティングシステムの不具合</li><li>• ウイルス / マルウェア</li></ul>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. タブレットをシャットダウンして、再起動します。</li><li>2. タブレットをリフレッシュします。</li><li>3. デルのサポートサービスにお問い合わせください。 <a href="http://dell.com/support">dell.com/support</a> または <a href="http://dell.com/contactdell">dell.com/contactdell</a> にアクセスしてください。</li></ol>
ソフトウェアまたは機能が期待どおりに動作しない		タブレットを再起動します。ソフトウェアのアップデートがバックグラウンドでダウンロードされる場合があります。画面の右端からスワイプしてチャームバーにアクセスし、 <b>設定</b> → <b>電源</b> → <b>再起動</b> の順にタッチして、タブレットを再起動します。
ドッキングステーションが期待どおりに動作しない		<ul style="list-style-type: none"><li>• タブレットをアンドックしてもう一度ドッキングします。不具合が引き続き発生する場合は、ドック上でタブレットの電源を一旦切って入れ直します。</li><li>• 別の Dell ドッキングステーションにタブレットをドッキングしてみます (可能な場合)。</li></ul>

## タッチスクリーンの問題

表 6. タッチスクリーンの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
タッチスクリーンの応答が遅い、または正しくありません。	保護カバーがタブレットの入力認識を妨げています。	<ul style="list-style-type: none"><li>• タブレットをシャットダウンして再起動します。</li><li>• 清潔な乾いた布でディスプレイを優しく拭きます。</li><li>• タッチスクリーンから保護カバーを取り外します。</li><li>• オペレーティングシステムを再インストールする場合、すべてのドライバがインストールされていることを確認してください。</li></ul>

## お使いのワイヤレスネットワークカードの確認

お使いのコンピュータに WLAN/WWAN カードが装備されて入るかどうかは、**デバイスマネージャ**で確認できます。

### Windows 8

1. **デスクトップアイコン**→ **コンピュータ** → **コントロールパネルを開く** → **デバイスマネージャ**の順にクリックします。管理者パスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、または確認を行います。[デバイスマネージャ]ウィンドウが表示されます。
2. **ネットワークアダプタ**を展開し、利用可能な場合はワイヤレスネットワークがネットワークアダプタの下に一覧表示されます。

また、コンピュータ購入時の選択内容に応じて、コンピュータにはさまざまな設定があります。お使いのコンピュータの設定を決定するには、次のいずれかを参照してください。

- お客様の注文確認書
- Microsoft Windows ヘルプとサポートセンター
- ツールの下で、**マイコンピュータの情報** → **コンピュータに取り付けられているハードウェアに関する情報の検索**の順にクリックします。

Windows のヘルプとサポートセンターでモバイルブロードバンドカードを確認するには、で次の手順を実行します。

1. **スタート** → **ヘルプとサポート** → **ツールを使用**の順にクリックして、コンピュータの情報と診断プログラムを表示します。

マイコンピュータの情報 - ハードウェア画面で、お使いのコンピュータに取り付けられているモバイルブロードバンドカードのタイプと、他のハードウェアコンポーネントを確認できます。

# ネットワークの問題

表 7. ネットワークの問題


問題	考えられる原因	可能な対策
ワイヤレス接続がない		<ol style="list-style-type: none"><li>1. 無線通信がオンであるかどうかを確認します。<a href="#">Wi-Fi 設定</a>を参照してください。</li><li>2. ワイヤレスアクセスポイントにさらに近づけます。</li><li>3. 他の既知のワイヤレスアクセスポイントに接続してみます。</li><li>4. プライベートネットワークを使用している場合は、ワイヤレスルータをリセットし、パブリックネットワークを使用している場合は、ブラウザを開いてランディングページを表示します。</li><li>5. インターネットサービスプロバイダにお問い合わせます。</li></ol>
モバイルブロードバンド接続がない	<ul style="list-style-type: none"><li>• モバイルブロードバンドが制限されています。</li><li>• サービスプロバイダーからの信号がありません。</li></ul>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. モバイルブロードバンドがオンになっているかどうかを確認します。<a href="#">モバイルブロードバンド設定</a>を参照してください。</li><li>2. タブレットを信号の受信状態の良い別の場所に移動させます。</li></ol> <p>サービスプロバイダに連絡して、ブロードバンドプランを変更します。</p>


## セットアップユーティリティ

システムセットアップでコンピューターのハードウェアを管理し BIOS レベルのオプションを指定することができます。システムセットアップで以下の操作が可能です：


- ハードウェアの追加または削除後に NVRAM 設定を変更する。
- システムハードウェアの構成を表示する。
- 内蔵デバイスの有効 / 無効を切り替える。
- パフォーマンスと電力管理のしきい値を設定する。
- コンピューターのセキュリティを管理する。


セットアップユーティリティオプション (BIOS) にアクセスするには：

1. タブレットをキーボードドックに接続、または USB 接続キーボードをタブレットに接続します。
2. **電源** ボタンを  押してタブレットの電源を入れる、またはすでにタブレットの電源を入れている場合は、タブレットを再起動します。
3. Dell のロゴが表示されたら **F2** を押します。

 **メモ:** Windows がセットアップユーティリティオプションにリダイレクトされるまで、繰り返し **F2** を押す必要がある場合があります。

外付けのキーボードなしでセットアップオプション (BIOS) にアクセスするには：

1. **電源** ボタンを  押してタブレットの電源を入れる、またはすでにタブレットの電源を入れている場合は、タブレットを再起動します。
2. Dell のロゴが画面に表示されたら、**ボリュームアップ** ボタンを長押しします。
3. F12 ブートセレクションメニューが表示されたら、**ボリュームアップ** ボタンを押してブートセレクションを BIOS セットアップオプションに変更します。

 **メモ:** ボリュームアップボタンをメニューオプションで繰り返し押しします (ブートオプション、BIOS セットアップ、診断など、**ボリュームアップ** ボタンを押して希望のオプションを選択できます。)

4. **ボリュームダウン** ボタンを押してオプションを選択します。

## セットアップ(BIOS)オプション

表 8. システム情報

オプション	機能
BIOS Version	BIOS リビジョンを表示します。
Service Tag	タブレットのサービスタグを表示します。
Asset Tag	タブレットのアセットタグを表示します。

オプション	機能
<b>Ownership Tag</b>	オーナーシップ情報を表示します。
<b>Manufacture Date</b>	製造日を表示します。
<b>Ownership Date</b>	購入日を表示します。
<b>Express Service Code</b>	タブレットのエクスプレスサービスコードを表示します。
<b>Memory Installed</b>	タブレットにインストールされているメモリを表示します。
<b>Memory Available</b>	タブレットで使用可能なメモリを表示します。
<b>Memory Speed</b>	メモリ速度を表示します。
<b>Memory Channel Mode</b>	タブレットのメモリ容量を表示します。
<b>Memory Technology</b>	フラッシュメモリでの通信用に新しいタイプのデバイスファイルを Linux に表示します。
<b>DIMM A size</b>	DIMM A のサイズを表示します。
<b>DIMM B size</b>	DIMM B のサイズを表示します。
<b>Processor Type</b>	タブレットで使用可能なプロセッサのタイプを表示します。
<b>Core Count</b>	タブレットのコア数を表示します。
<b>Processor ID</b>	タブレットのプロセッサ ID を表示します。
<b>Current Clock Speed</b>	タブレットの現在のクロック速度を表示します。
<b>Minimum Clock Speed</b>	タブレットの最少クロック速度を表示します。
<b>Maximum Clock Speed</b>	タブレットの最大クロック速度を表示します。
<b>Processor L2 Cache</b>	タブレットの L2 キャッシュを表示します。
<b>Processor L3 Cache</b>	タブレットの L3 キャッシュを表示します。
<b>HT Capable</b>	タブレットがハイパースレッドに対応していることを表示します。
<b>64-bit Technology</b>	64 ビットテクノロジーのタブレット機能を表示します (Intel EM64T)。
<b>Video Controller</b>	タブレットで使用されるビデオコントローラを表示します。
<b>Video BIOS Version</b>	タブレットの BIOS のバージョン番号を表示します。
<b>Video Memory</b>	タブレットのビデオメモリを表示します。
<b>Panel Type</b>	タブレットで使用されるパネルのタイプを表示します。
<b>Native Resolution</b>	タブレットの解像度を表示します。
<b>Audio Controller</b>	タブレットで使用されるオーディオコントローラを表示します。
<b>Wi-Fi Device</b>	タブレットの Wi-Fi デバイスを表示します。
<b>Cellular Device</b>	タブレットのセルラーデバイスを表示します。
<b>Bluetooth Device</b>	タブレットの Bluetooth デバイスを表示します。

表 9. バッテリー情報

オプション	機能
AC Adapter	AC アダプタの情報を表示します。
Battery Status	現在のバッテリー状態を表示します。
Battery Charge State	バッテリーの充電/非充電状態を表示します。
Battery Health	battery health を表示します。

表 10. Boot Sequence

オプション	機能
Boot Sequence	<p>起動する OS を探す時の BIOS のデバイス検索順を表示します。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows Boot Manager</li> <li>• UEFI</li> </ul>
Boot List Option	<p>起動リストオプションを変更することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Legacy (レガシー)</li> <li>• UEFI</li> </ul> <p>その他のオプションを実行することもできます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Add Boot Option (起動オプションの追加) – このオプションでは、起動オプションを追加できます。</li> <li>• Delete Boot Option (起動オプションの削除) – このオプションでは、既存の起動オプションを削除できます。</li> <li>• View (表示) – このオプションでは、起動オプションを確認することができます。</li> </ul>

表 11. Advanced Boot Options

オプション	機能
Enable Legacy Option ROMs	UEFI 起動モード中に、レガシーオプション ROM を有効にするオプションで、レガシーオプション ROM をロードできます。安全起動が有効に設定されている場合は、このオプションはご利用になれません。
Enable UEFI Network Stack	

表 12. Date/Time

オプション	機能
System Date	システムの日付を表示して変更できます。
System Time	システムの時刻を表示して変更できます。

表 13. System Configuration


オプション	機能
USB Configuration	統合 USB コントローラを設定することができます。オプションは次の通りです。


オプション	機能
<b>USB PowerShare</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Boot Support (起動サポートを有効にする)</li> <li>• Enable USB3.0 Controller (USB3.0 コントローラを有効にする)</li> <li>• Enable External USB Port (外部 USB ポートを有効にする)</li> </ul> <p>デフォルト設定では、すべてのオプションが有効に設定されています。</p>
<b>オーディオ</b>	<p>USB PowerShare 機能の動作を設定します。デフォルト設定：<b>無効</b></p> <p>このフィールドでは、統合オーディオコネクタを有効または無効にできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Audio (オーディオを有効にする) デフォルト設定：<b>有効</b></li> </ul>
<b>Keyboard illumination</b>	<p>キーボードライト機能の動作モードを選択できます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効 (デフォルト設定：<b>有効</b>)</li> <li>• 暗い</li> <li>• 明るい</li> </ul>
<b>RGB Keyboard illumination</b>	<p>RGB キーボードバックライトの機能を設定することができます。</p>
<b>Stealth Mode Control</b>	<p>ステルスモード機能を設定することができます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Stealth Mode (ステルスモードを有効にする)</li> <li>• Disable onboard LCD screen (オンボード LCD 画面を無効にする)</li> <li>• Disable onboard fans (オンボードファンを無効にする)</li> <li>• Disable GPS received (受信した GPS を無効にする)</li> <li>• Disable WiGig radio (WiGig ラジオを無効にする)</li> <li>• Disable onboard LEDs (オンボード LED を無効にする)</li> <li>• Disable onboard speakers (オンボードスピーカーを無効にする)</li> <li>• Disable Bluetooth radio (Bluetooth ラジオを無効にする)</li> <li>• Disable WLAN radio (WLAN ラジオを無効にする)</li> <li>• Disable WWAN radio (WWAN ラジオを無効にする)</li> </ul> <p>デフォルト設定：オプションはすべて有効です。</p>
<b>Miscellaneous Devices</b>	<p>各種オンボードデバイスを有効または無効に設定することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Microphone (マイクを有効にする) デフォルト設定：<b>有効</b></li> <li>• Enable Front Camera (前面カメラを有効にする) デフォルト設定：<b>有効</b></li> <li>• Enable Back Camera (背面カメラを有効にする) デフォルト設定：<b>有効</b></li> <li>• Enable Dedicated GPS Radio (専用の GPS ラジオを有効にする) デフォルト設定：<b>有効</b></li> <li>• Enable Media Card (メディアカードを有効にする) デフォルト：<b>有効</b></li> <li>• Disable Media Card (メディアカードを無効にする)</li> </ul>

表 14. ビデオ

オプション	機能
LCD Brightness	<p>周囲光センサーがオフの場合に、パネル輝度を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• バッテリー</li> <li>• AC の輝度</li> </ul>

表 15. セキュリティ

オプション	説明
Admin Password	<p>このフィールドでは、管理者 (admin) パスワード (セットアップパスワードと呼ばれる場合もある) を設定、変更、または削除します。admin password ではいくつかのセキュリティ機能を有効にすることができます。ドライブにはデフォルトで設定されたパスワードはありません。</p> <p>新しいパスワードを追加するには:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enter the old password (古いパスワードを入力する)</li> <li>• Enter the new password (新しいパスワードを入力する)</li> <li>• Confirm the new password (新しいパスワードを確認する)</li> </ul> <p>パスワードを入力し終わったら <b>OK</b> をクリックします。</p>
System Password	<p>タブレットのパスワード (以前プライマリパスワードと呼ばれていた) を設定、変更、または削除することができます。ドライブにはデフォルトで設定されたパスワードはありません。</p> <p>新しいパスワードを追加するには:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enter the old password (古いパスワードを入力する)</li> <li>• Enter the new password (新しいパスワードを入力する)</li> <li>• Confirm the new password (新しいパスワードを確認する)</li> </ul> <p>パスワードを入力し終わったら <b>OK</b> をクリックします。</p>
Internal HDD Password	<p>タブレットの内蔵ハードディスクドライブのパスワードを設定、変更、削除できます。</p> <p> <b>メモ:</b> パスワードが正常に変更されると、すぐに反映されます。</p> <p>デフォルト設定 : Not set (未設定)</p>
Strong Password	<p>Enable strong password (強力なパスワードを有効にする) - このオプションはデフォルトで無効に設定されています。</p>
Password Configuration	<p>このフィールドは、Admin password および System password の最小、および最大文字数をコントロールします。このフィールドへの変更は、セットアップユーティリティを終了する前にボタンを適用するか、変更を保存しなければ、アクティブにはなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Admin Password Min (管理者パスワードの最小文字数)</li> <li>• Admin Password Max (管理者パスワードの最大文字数)</li> <li>• System Password Min (システムパスワードの最小文字数)</li> </ul>

オプション	説明
<b>Password Bypass</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>System Password Max (システムパスワードの最大文字数)</li> </ul> <p>このオプションを選択すると、システムの再起動時に、システム (起動) パスワードと内蔵 HDD パスワードの入力をスキップすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無効</li> <li><b>Reboot Bypass</b> (デフォルトで有効)</li> </ul>
<b>Password Change</b>	<p>管理者パスワードが設定されている場合、システムパスワードおよびハードディスクパスワードの変更を許可するかどうかを決定することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非管理者パスワード変更を可能にします (デフォルト)</li> </ul>
<b>Non-Admin Setup Changes</b>	<p>Administrator password を設定している場合、このオプションは、オプションのセットアップの変更を許可するかどうかを決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤレススイッチの変更を可能にします (デフォルト)</li> </ul>
<b>TPM Security</b>	<p>このオプションでは、システムの TPM (Trusted Platform Module) を有効にし、オペレーティングシステムで認識されるようにするかどうかを制御します。</p> <p>TPM セキュリティ (デフォルト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>TPM ACPI サポート</li> <li>非アクティブ化</li> <li>アクティブ化</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> セットアッププログラムのデフォルト値を読み込んでも、起動、起動しない、および消去のオプションには影響しません。このオプションが変更されると、すぐに反映されます。</p>
<b>Computrace (R)</b>	<p>このフィールドでは、オプションの Absolute Software 社製 <i>Computrace Service</i> の BIOS モジュールインタフェースを起動 / 停止または無効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非アクティブ化 (デフォルト)</li> <li>無効</li> <li>アクティブ化</li> </ul>
<b>CPU XD Support</b>	<p>このオプションでは、プロセッサの Execute Disable (実行無効化) モードを有効、または無効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>Enable CPU XD Support</b> (CPU XD サポートを有効にする) (デフォルトで有効)</li> </ul>
<b>OROM Keyboard Access</b>	<p>このオプションは、システムの起動中にホットキーでオプションの ROM 設定画面を起動するかどうか決定します。オプションは、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Enable (有効にする) デフォルト設定: <b>有効</b></li> <li>One Time Enable (1 回のみ有効)</li> <li>無効</li> </ul>
<b>Admin Setup Lockout</b>	<p>管理者パスワードが設定されている場合、セットアップユーティリティを起動するオプションを有効または無効にすることができます。</p>

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>Admin Setup Lockout を有効にする (デフォルト)</li> </ul>

表 16. Secure Boot (安全起動)


オプション	機能
Secure Boot	安全起動機能を有効または無効にすることができます。デフォルト設定: <b>無効</b>
Expert Key Management	<p>システムが Custom Mode (カスタムモード) の場合のみ、セキュリティキーデータベースを操作できます。 <b>Enable Custom Mode (カスタムモードを有効にする)</b> オプションはデフォルトで無効に設定されています。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PK</li> <li>KEK</li> <li>db</li> <li>dbx</li> </ul> <p><b>Custom Mode (カスタムモード)</b> を有効にすると、<b>PK、KEK、db、および dbx</b> の関連オプションが表示されます。このオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>Save to File (ファイルに保存)</b> - ユーザーが選択したファイルにキーを保存します。</li> <li><b>Replace from File (ファイルから交換)</b> - 現在のキーをユーザーが選択したファイルのキーと交換します。</li> <li><b>Append from File (ファイルから追加)</b> - ユーザーが選択したファイルから現在のデータベースにキーを追加します。</li> <li><b>Delete (削除)</b> - 選択したキーを削除します。</li> <li><b>Reset All Keys (すべてのキーをリセット)</b> - デフォルト設定にリセットします。</li> <li><b>Delete All Keys (すべてのキーを削除)</b> - すべてのキーを削除します。</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> Custom Mode (カスタムモード) を無効にすると、すべての変更が消去され、キーはデフォルト設定に復元されます。</p>

表 17. パフォーマンス

オプション	説明
Multi Core Support	プロセッサが 1 つまたはすべてのコアを有効にするかどうか指定します。コアを追加することでアプリケーションのパフォーマンスが向上する場合があります。
Intel SpeedStep	<p>プロセッサの Intel SpeedStep モードを有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Intel(R) SpeedStep を有効にする(デフォルト)</li> </ul>
C-States Control	<p>追加プロセッサのスリープ状態を有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>C 状態 (デフォルト)</li> </ul>

オプション	説明
<b>Intel TurboBoost</b>	プロセッサの Intel TurboBoost モードを有効または無効にすることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Intel TurboBoost を有効にする (デフォルト) – Intel TurboBoost ドライバーにより CPU またはグラフィックスプロセッサのパフォーマンスを向上させることができます。</li> </ul>
<b>HyperThread Control</b>	ハイパースレッドをプロセッサで有効または無効にすることができます。デフォルト設定： <b>有効</b>

表 18. 電源管理

オプション	説明
<b>AC Behavior</b>	AC アダプタが接続されている場合に、タブレットの電源が自動的に入るように設定できます。このオプションは無効に設定されています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Wake on AC (ウェイクオン AC)</li> </ul>
<b>Auto On Time</b>	システムが自動的に起動する時刻を設定することができます。オプションは次の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>無効 (デフォルト)</li> <li>Every Day (毎日)</li> <li>Weekdays (平日)</li> <li>Select Days (選択した日)</li> </ul>
<b>USB Wake Support</b>	USB デバイスによって、システムがスタンバイモードから復帰するように設定できます。このオプションはデフォルトで無効に設定されています。
<b>Wake on LAN/WLAN</b>	特別な LAN のシグナルで切り替えて電源オフのシステムの電源をオンに、または休止状態のシステムをオンにできます。オプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>無効 (デフォルト)</li> <li>LAN Only (LAN のみ)</li> <li>WLAN Only (WLAN のみ)</li> <li>LAN or WLAN (LAN または WLAN)</li> </ul>
<b>Peak Shift</b>	ピーク時間中に AC 電源の使用を最小限にすることができます。このオプションはデフォルトで無効に設定されています。
<b>Advanced Battery Charge Configuration</b>	このオプションでは、バッテリーをアドバンスドバッテリー充電モードのシステムに置いて、バッテリー性能を最大限に高めます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>月曜日</li> <li>火曜日</li> <li>水曜日</li> <li>木曜日</li> <li>金曜日</li> <li>土曜日</li> <li>日曜日</li> </ul>


オプション	説明
<b>Primary Battery Charge Configuration</b> (プライマリバッテリー充電設定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 適応</li> <li>• 標準</li> <li>• ExpressCharge</li> <li>• Primary AC Use (主に AC を使用)</li> <li>• カスタム</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> バッテリーの設定によって、一部のバッテリータイプで使用できない場合があります。このオプションを有効にするには、アドバンスドバッテリー充電設定モードを無効にする必要があります。</p>
<b>ドックバッテリーチャージャーモード</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 標準</li> <li>• ExpressCharge</li> </ul>

表 19. POST Behavior (POST 動作)


オプション	説明
<b>Adapter Warnings</b>	<p>特定の電源アダプタを使用する場合に、アダプタの警告メッセージが表示されるように設定することができます。このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Adapter Warnings (アダプタの警告を有効にする)</li> </ul>
<b>MEBx Hotkey</b>	<p>システムを起動する時に、MEBx ホットキー機能を有効にするかどうかを指定できます。このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</p>
<b>Fastboot</b>	<p>一部の互換性手順をスキップすることにより、起動プロセスをスピードアップするオプションです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Minimal (最小)</li> <li>• Thorough (完全)</li> <li>• Auto (デフォルトで有効)</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> Fastboot を有効にすると、USB または薄型 / トラベルキーボードからの F2 BIOS へのアクセスができなくなります。Dell のロゴ画面が表示され後に <b>ボリュームアップ</b> ボタンを押して、BIOS セットアップにアクセスすることはできません。</p>
<b>Extended BIOS POST Time</b>	<p>プレブート遅延を追加で作成することができます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0 秒 このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>• 5 秒</li> <li>• 10 秒</li> </ul>

表 20. Virtualization Support (仮想化サポート)

オプション	説明
<b>Virtualization</b>	<p>このオプションでは、インテル・バーチャライゼーション・テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を VMM (Virtual Machine Monitor) で使用できるようにするかどうかを指定します。</p>

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Enable Intel Virtualization Technology</b> (Intel Virtualization テクノロジーを有効にする) (デフォルト)</li> </ul>
<b>VT for Direct I/O</b>	<p>このオプションでは、Direct I/O 用にインテル・パーチャライゼーション・テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を VMM (Virtual Machine Monitor) で使用できるようにするかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Enable VT for Direct I/O</b> (Direct I/O 用の VT を有効にする) (デフォルト)</li> </ul>
<b>Trusted Execution</b>	<p>このオプションでは、Trusted Execution テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を MVMM (Measured Virtual Machine Monitor) で使用できるようにするかどうかを指定します。デフォルト: <b>無効</b></p>

表 21. Wireless (ワイヤレス)

オプション	説明
<b>Wireless Device Enable</b>	<p>ワイヤレスデバイスを有効化または無効化することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• WWAN (デフォルトで有効)</li> <li>• WLAN / WiGig</li> </ul>

表 22. メンテナンス



オプション	説明
<b>Service Tag</b>	<p>タブレットのサービスタグを表示します。</p>
<b>Asset Tag</b>	<p>アセットタグがまだ設定されていない場合、システムアセットタグを作成することができます。このオプションはデフォルトでは設定されていません。</p>
<b>BIOS Downgrade</b>	<p>前のバージョンへのシステムファームウェアのフラッシングを制御することができます。このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</p>

表 23. System Logs (システムログ)

オプション	説明
<b>BIOS events</b>	<p>システムイベントログを表示し、そのログを消去することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログのクリア</li> </ul>
<b>Thermal events</b>	<p>サーマルイベントログを、表示、消去することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログのクリア</li> </ul>
<b>Power events</b>	<p>電源イベントログを表示し、そのログを消去することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログのクリア</li> </ul>

## BIOS のアップデート

システム基板の交換時またはアップデートが可能な場合に、BIOS（セットアップユーティリティ）をアップデートされることをお勧めします。タブレットの場合、バッテリーがフル充電されていて電源プラグに接続されていることを確認してください。

1. タブレットを再起動します。
2. [dell.com/support](https://dell.com/support) にアクセスします。
3. サービスタグやエクスプレスサービスコードを入力し、送信をクリックします。
  -  **メモ:** サービスタグを見つけるには、**Where is my Service Tag? (サービスタグの検索)** をクリックします。
  -  **メモ:** サービスタグが見つからない場合は、**Detect My Product (マイプロダクトの検出)** をクリックします。画面上の説明に進みます。
4. サービスタグの検索または検出ができない場合、**General Support (一般的なサポート)** の下の製品リストからお使いの製品を選択できます。
5. リストから **Product Type (製品のタイプ)** を選択します。
6. お使いの製品モデルを選択すると、その製品の **Product Support (製品サポート)** ページが表示されます。
7. **Get drivers (ドライバを取得)** をクリックし、**View All Drivers (すべてのドライバを表示)** をクリックします。


Drivers and Downloads (ドライバおよびダウンロード) ページが開きます。
8. ドライバおよびダウンロード画面で、**オペレーティングシステム** ドロップダウンリストから **BIOS** を選択します。
9. 最新の BIOS ファイルを選んで **Download File (ファイルのダウンロード)** をクリックします。

アップデートが必要なドライバを分析することもできます。お使いの製品でこれを行うには、**Analyze System for Updates (アップデートが必要なシステムの分析)** をクリックし、画面の指示に従います。
10. 希望のダウンロード方法を以下から選択してくださいウィンドウで希望のダウンロード方法を選択し、**Download File (ファイルのダウンロード)** をクリックします。

**File Download (ファイルのダウンロード)** ウィンドウが表示されます。
11. **Save (保存)** をクリックして、タブレットにファイルを保存します。
12. **Run (実行)** をクリックして、タブレットにアップデートした BIOS 設定をインストールします。

画面の指示に従います。

## 仕様

 **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、Windows オペレーティングシステムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

**表 24. システム情報**

チップセット	CPU に統合
DRAM バス幅	128 ビット (64 ビット x 2 チャンネル)
フラッシュ EPROM	128 メガビット Quad-SPI

**表 25. プロセッサ**

タイプ	Intel Broadwell Y SOC
外付けバスの周波数	SOC (チップセットに接続されている外付けバスなし)

**表 26. メモリ**

メモリ容量	4 GB / 8 GB
メモリのタイプ	LPDDR3
メモリ速度	1,600 MHz
最小メモリ	4 GB
最大メモリ	8 GB

**表 27. オーディオ**

タイプ	サイドファイアリング
ステレオ変換	24 ビット
スピーカー	AAC 25 x 9 x 3 mm、1 W、スピーカー

**表 28. ビデオ**

ビデオのタイプ	内蔵
データバス	内蔵
ビデオコントローラ	iGPU GT2 グラフィックス

表 29. 通信

ネットワークアダプタ	WLAN、LTE、HSPA+
Wireless (ワイヤレス)	BT、NFC
	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bluetooth 4.0 LE</li> </ul>


 **メモ:** オプションの I/O 拡張モジュールがタブレットで購入されている場合、追加のネットワークポート (Ethernet) が標準装備されています。

表 30. ポートとコネクタ

オーディオ	3.5 mm ジャック (1)
ビデオ	ミニ HDMI コネクタ (1)
USB	USB 3.0 コネクタ (1)
メモリカードリーダー	マイクロ SD カードリーダー (1)
ドッキングポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドッキングポート (1)</li> <li>WWAN RF パススルー (1)</li> <li>WLAN RF パススルー (1)</li> </ul>
加入者識別モジュール (SIM) ポート	マイクロ SIM スロット (1)
スマートカード	スマートカードリーダー (1)
シリアル	マイクロシリアルコネクタ (1)
モジュラー拡張	ポゴピンモジュラー拡張ポート (1)


 **メモ:** オプションの拡張ドックがタブレットで購入されている場合、追加の 3.0 ポートが 2 つ標準装備されています。

表 31. ディスプレイ

機能	仕様
タイプ	白色発光ダイオード (WLED) ディスプレイ、HD (1366 x 768)
サイズ	11.6 インチ
寸法:	
高さ	158.5 mm (6.24 インチ)
幅	268.0 mm (10.59 インチ)
対角線	29.38 mm (1.15 インチ)
有効領域 (X/Y)	256.12 mm x 144 mm
最大解像度	1366 x 768 ピクセル
最大輝度	730 ニット
動作角度	0° (閉じた状態) ~ 180°
リフレッシュレート	60 Hz

機能	仕様
最小視角：	
水平方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HD が +/- 40°</li> <li>• FHD が +/- 60°</li> </ul>
垂直方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HD が +10°/-30°</li> <li>• FHD が +/-50°</li> </ul>
ピクセルピッチ	0.2265 mm
<b>表 32. 前面カメラ</b>	
タイプ	OV 2724 (2 MP)
解像度	1366 x 768 ピクセル
<b>表 33. 背面カメラ</b>	
タイプ	IMX 134 (8 MP)
解像度	3264 x 2448 ピクセル
<b>表 34. ストレージ</b>	
ストレージ	M.2 SSD 128 GB / 256 GB / 512 GB
<b>表 35. バッテリー</b>	
タイプ	2 セルリチウムイオン (26 WHr)
寸法	
長さ	103.60 mm (4.08 インチ)
高さ	15.00 mm (0.59 インチ)
幅	62.70 mm (2.47 インチ)
重量	145.50 g (標準) (0.32 ポンド)
電圧	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 7.4 VDC (公称)</li> <li>• 8.7 VDC (最大)</li> </ul>
温度範囲	
動作時	0 °C ~ 50 °C (32 °F ~ 158 °F)
非動作時	-20 °C ~ 65 °C (4 °F ~ 149 °F)
コイン型電池	3 V 2025 リチウムイオン
<b>表 36. AC アダプタ</b>	
タイプ	
入力電圧	100 ~ 240 VAC

入力電流 (最大)	0.60 A
入力周波数	50 ~ 60 Hz
出力電力	45 W
出力電流 (45 W)	2.31 A
定格出力電圧	19.5 VDC
温度範囲 :	
動作時	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)
非動作時	-40 °C ~ 70 °C (-40 °F ~ 158 °F)


**表 37. 物理的仕様**

標準	
幅	312.20 mm (12.29 インチ)
高さ	203.00 mm (7.99 インチ)
厚さ	24.40 mm (0.96 インチ)
最大	
幅	318.20 mm (12.53 インチ)
高さ	209.00 mm (8.23 インチ)
厚さ	28.90 mm (1.14 インチ)
重量 (最小)	1620 g (3.57 ポンド)

**表 38. 環境**

温度 :	
動作時	-29 °C ~ 63 °C
保管時	-51 °C ~ 71 °C
相対湿度 (最大) :	
動作時	動作時 : 10 % ~ 90 % (結露しないこと)
保管時	保管時 : 5 % ~ 95 % (結露しないこと)
高度 (最大) :	
動作時	- 16 m ~ 12,192 m (- 50 ~ 40,000 フィート)
非動作時	- 15.20 m ~ 12,192 m (- 50 ~ 40,000 フィート)
空気中浮遊汚染物質レベル	G1 (ISA-71.04-1985 の定義による)

## デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. [support.dell.com](https://support.dell.com) にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国 / 地域**の選択 ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。